

各位

三井住友信託銀行株式会社

空き家問題等に対する不動産ソリューション強化
～マークスライフ株式会社との業務提携契約締結～

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、特殊な事情を抱える不動産の売却支援に特化したサービスを提供するマークスライフ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:花原浩二、以下「マークスライフ」)と業務提携契約を締結しましたのでお知らせします。

本提携を通じ、当社はお客さまに対し、マークスライフが取り扱う「過疎化が進む地域の物件、権利関係が複雑な物件、流通困難な物件といった様々な事情を抱えた不動産に対するサービス」を提供することで、多様なお客さまの不動産ニーズにお応えすることができます。また、本提携を活用することで、近年注目を集めている「空き家問題」や「地域社会の活性化」などの社会課題に貢献できるよう取り組んでまいります。

当社は「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹に据えています。人生100年時代における、お金や資産に関するさまざまな社会課題に対して、信託銀行ならではのソリューションをより多くのお客さまに提供し、お客さまが豊かで安心できるミライを迎えられるという、FINANCIAL WELL-BEINGの実現に貢献していきます。

【空き家問題解決へのイメージ】



空き家問題解決へ

特殊事情*により空き家になるリスクがある不動産の活用

※過疎化が進む地域にある、権利関係が複雑になっている、事故物件で流通困難となっているなど

以上